

<北海道熊研究会報>

号外 2014 年 8 月 3 日

ご意見ご連絡は下記どうぞ

北海道熊研究会事務局 北海道野生動物研究所内(Tel. 011-892-1057)

代表 門崎 允昭 e-mail: kadosaki@pop21.odn.ne.jp

事務局長 Peter Nichols ピーターニコルス氏

幹事長 藤田 弘志 氏

北海道熊研究会」Hokkaido Bear Research Association

Website は「北海道野生動物研究所」と入力して下さい

「北海道熊研究会」Hokkaido Bear Research Association の活動目的

熊の実像について調査研究し、熊による人畜及びその他経済的被害を予防しつつ、人と熊が棲み分けた状態で共存を図り、狩猟以外では熊を殺さない社会の形成を図るための提言と啓発活動を行う。

この考えの根底は、この大地は総ての生き物の共有物であり、生物間での食物連鎖の宿命と疾病原因生物以外については、この地球上に生を受けたものは生有る限りお互いの存在を容認しようと言う生物倫理(生物の一員として人が為すべき正しき道)に基づく理念による。

「北海道熊研究会報」読者の皆様へお知らせ

この度、北海道新聞の夕刊の紙面の、「私のなかの歴史」で、「ヒグマ研究45年」と言う標題で、私(門崎允昭)が、13回にわたり、私の「ヒグマについての取り組み、ヒグマについての考え、人と熊の共存策」をお話致します。

私の口述を、北海道新聞編集委員の「中尾 吉清」さんが取材文章化して下さいました。掲載は8月18日から連日13日間(日曜除く)の予定です。

よい内容の記事になったと私は思いますので、ぜひ、お読み戴きたく思い、ここにお知らせさせて頂きました。

2014 年 8 月 3 日 門崎 允昭